

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年03月19日

計画の名称	山元町における下水道の広域化整備推進計画（重点計画）													
計画の期間	平成29年度～平成30年度（2年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	山元町													
計画の目標	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質の保全に資することを目的とする。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		285	A	285	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28末	H29末	H30末
1	下水道処理人口普及率を40.3%（H28末）から52.9%（H30末）に増加させる 下水道処理区人口普及率 計画処理区域内人口（計画供用開始告示区域内人口） / 行政人口（住民基本台帳人口） × 100	40%	41%	53%
2	計画処理区域の接続率を0.0%（H28末）から100.0%（H30末）に増加させる 計画処理区域の接続率 整備済み管路延長（m） / 整備すべき管路延長（m） × 100	0%	81%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	H32	H33			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	山元町	直接	山元町	管渠(汚水)	新設	山元町における下水道の 広域化整備推進計画(重 点計画)	管渠: L=4,360m、MP: N =5基	山元町						285	-	
											小計						285		
											合計						285		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
山元町上下水道事業所	事業完了後
	公表の方法
	山元町ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	当該事業により農業集落排水を公共下水道へ編入したことに伴い、老朽化が進んでいた農業集落排水施設が廃止となったことにより更新費用分の1.9億円が縮減された。また、維持管理コストについては、今後25年間で1.1億円の縮減が見込まれている。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	当該事業により農業集落排水施設が廃止されたことにより、近隣住宅への臭気問題が解消された。
特記事項（今後の方針等）	
定期的な管路施設の点検を行うことにより、下水道施設の安定的な運用を継続する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理区人口普及率 計画処理区域内人口（計画供用開始告示区域内人口） / 行政人口（住民基本台帳人口） × 100	
	最終目標値	53%
	最終実績値	48%
2	整備済み管路延長（m） / 整備すべき管路延長（m） × 100	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%